

●株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主 確定日	毎年3月31日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料) 〔受付時間9:00~17:00 (土、日、祝祭日、年末年始を除く)〕 ホームページ <a href="http://www.tr.mufg.jp/daikou/">http://www.tr.mufg.jp/daikou/</a>
上 場 証 券 取 引 所	東京証券取引所
公 告 方 法	日本経済新聞に掲載いたします。

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。  
なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。



ホームページのご案内



<http://www.molitec.co.jp/>

当社HPにおきましても最新のトピックスをはじめ、様々な情報をご案内しております。



IR情報メール配信サービス

Eメールアドレスをご登録頂いた皆様に最新の当社IR情報をEメールでお知らせいたします。ご希望の方はトップページからご登録ください。

CONTENTS

トップメッセージ	P 1
連結財務ハイライト	P 2
部門別の概況	P 3~4
四半期連結財務諸表	P 5~6
環境への取り組み	P 7
グローバルネットワーク	P 8
会社情報	P 9
株式情報	P 10





株主の皆様には、平素は格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。  
さて、当社第76期第2四半期連結累計期間（平成28年4月1日から平成28年9月30日まで）の営業の概況をご報告申し上げます。

平成28年12月

取締役社長 永見 研二

## 営業の概況

### 営業の経過及び成果

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境は改善しているものの、個人消費の改善に足跡が見られたほか、為替の不安定な動き、中国経済の減速、英国のEU離脱問題など先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況下におきまして、当第2四半期連結累計期間の売上高は、前第3四半期連結会計期間から日輪鋼業株式会社を連結の範囲に含めたことなどにより、131億1千2百万円と前年同四半期比3.1%増加いたしました。営業利益につきましては2億6千2百万円と前年同四半期比5.1%減少いたしました。

経常利益は1億4千3百万円と前年同四半期比34.1%減少いたしました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては8千8百万円と前年同四半期比119.9%の増加となりました。

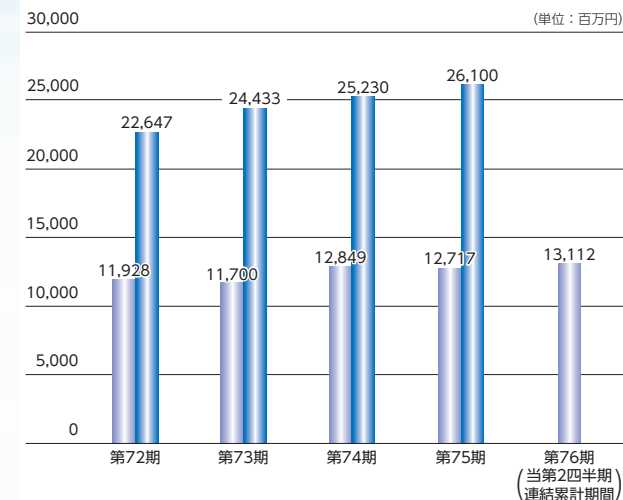
セグメント別の売上高、営業利益につきましては、特殊帯鋼、普通鋼等の鋼材を販売しております商事部門は、売上高は76億9千6百万円と前年同四半期比12.2%増加、セグメント利益（営業利益）は2億9千2百万円と前年同四半期比1.7%増加となりました。

焼入鋼帯、鋅金加工品を製造販売しております焼入鋼帯部門、鋅金加工品部門では、焼入鋼帯部門につきましては、売上高は7億1千1百万円と前年同四半期比9.1%減少、セグメント利益（営業利益）は7千3百万円と前年同四半期比33.5%減少となりました。鋅金加工品部門は、売上高は32億7千6百万円と前年同四半期比12.4%減少、セグメント利益（営業利益）は3億1千7百万円と前年同四半期比35.2%減少となりました。

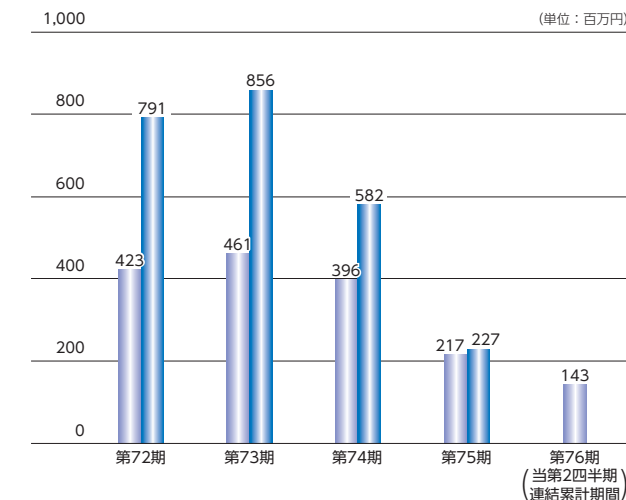
また、海外事業につきましては、売上高は14億2千8百万円と前年同四半期比6.9%増加、セグメント利益（営業利益）は1億1千1百万円（前年同四半期は9千9百万円の損失）となりました。

■ 第2四半期連結累計期間 ■ 通期

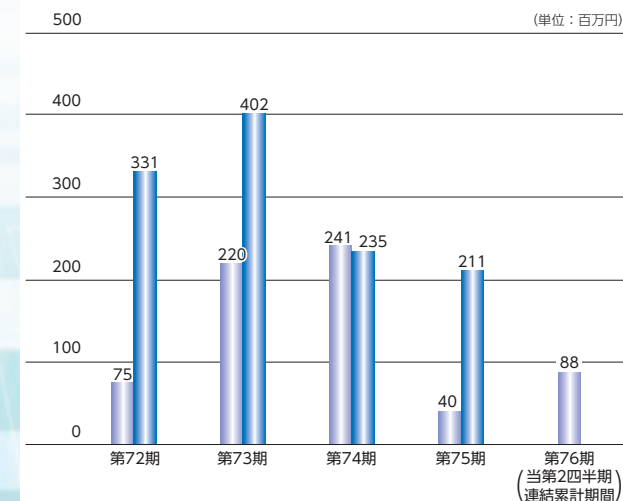
#### ●売上高



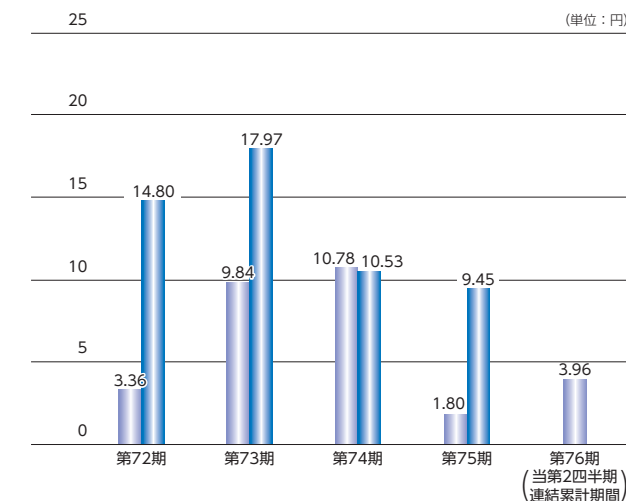
#### ●経常利益



#### ●親会社株主に帰属する四半期 (当期) 純利益



#### ●1株当たり四半期 (当期) 純利益



部門別の概況

鈹金加工品部門

売上高 3,276百万円

取扱製品

- ・自動車用機能部品
- ・家電用精密部品
- ・農業機械用モジュール部品
- ・ゼンマイ製品
- ・コードリール
- ・金型
- ・各種アッセンブリ製品



自動車部品



CVT部品



家電部品



コードリール



農業機械部品



オーガ

海外事業

売上高 1,428百万円

焼入鋼帯部門

売上高 711百万円

取扱製品

- ・焼入鋼帯
- ・バーナイト鋼帯



焼入鋼帯



刃物（用途例）



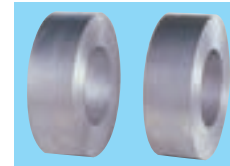
ゼンマイ（用途例）

商事部門

売上高 7,696百万円

取扱商品

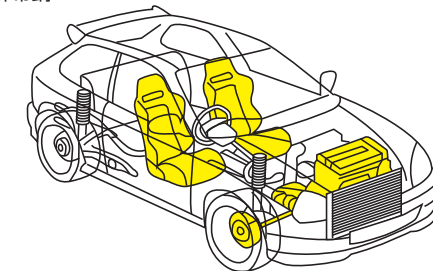
- ・みがき特殊帯鋼
- ・熱間圧延鋼帯
- ・みがき帯鋼
- ・冷間圧延鋼帯
- ・ステンレス鋼帯
- ・ばね用ステンレス鋼帯
- ・表面処理鋼板



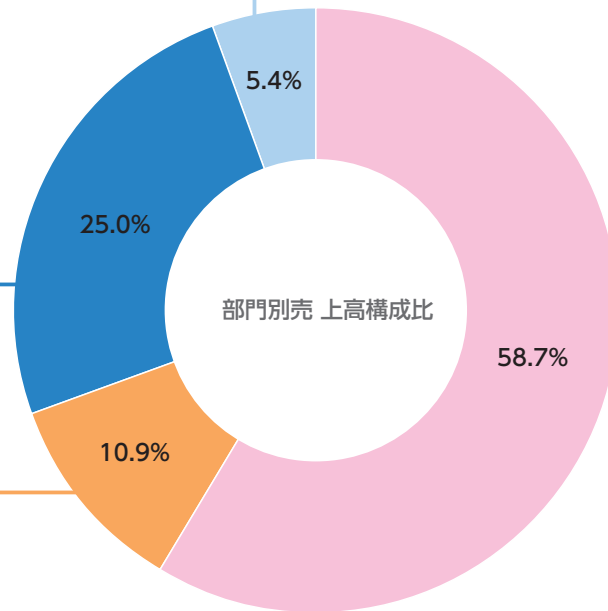
みがき特殊帯鋼



ステンレス鋼帯



当社取扱商品は自動車部品（エンジン、ミッション、ブレーキ、シート等）をはじめ、各種機能部品に使われております。

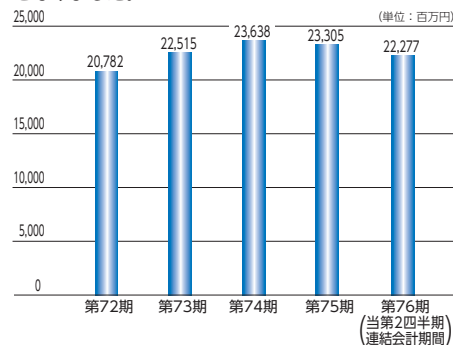


区分	売上高 (百万円)
商事部門	7,696
焼入鋼帯部門	711
鈹金加工品部門	3,276
海外事業	1,428
合計	13,112

### 四半期連結財務諸表

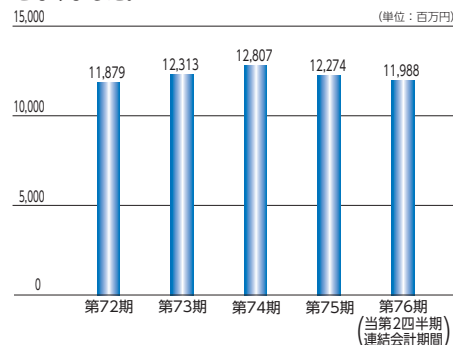
#### Point① 資産合計

当第2四半期連結会計期間末の総資産は222億7千7百万円（前連結会計年度末比10億2千7百万円減少）となりました。



#### Point② 純資産合計

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は119億8千8百万円（前連結会計年度末比2億8千6百万円減少）となりました。



#### 四半期連結貸借対照表

(単位: 千円)

科目	前連結会計年度 (平成28年3月31日現在)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産	14,842,726	14,130,426
固定資産	8,462,368	8,147,100
有形固定資産	6,050,278	5,666,777
無形固定資産	81,775	72,090
投資その他の資産	2,330,315	2,408,233
<b>Point① 資産合計</b>	<b>23,305,095</b>	<b>22,277,527</b>
<b>負債の部</b>		
流動負債	8,340,449	8,054,395
固定負債	2,689,806	2,234,306
<b>負債合計</b>	<b>11,030,256</b>	<b>10,288,701</b>
<b>純資産の部</b>		
株主資本	11,648,249	11,512,958
資本金	1,848,846	1,848,846
資本剰余金	1,469,608	1,469,608
利益剰余金	8,370,329	8,235,038
自己株式	△ 40,534	△ 40,534
その他の包括利益累計額	578,974	422,523
その他有価証券評価差額金	410,875	442,904
為替換算調整勘定	189,949	△ 4,173
退職給付に係る調整累計額	△ 21,850	△ 16,207
非支配株主持分	47,614	53,343
<b>Point② 純資産合計</b>	<b>12,274,838</b>	<b>11,988,825</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>23,305,095</b>	<b>22,277,527</b>

#### 四半期連結損益計算書

(単位: 千円)

科目	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	12,717,676	13,112,926
売上原価	10,936,070	11,300,269
売上総利益	1,781,606	1,812,657
販売費及び一般管理費	1,504,516	1,549,781
営業利益	277,090	262,876
営業外収益	56,557	46,585
営業外費用	115,963	166,062
経常利益	217,684	143,399
特別利益	10,500	35,662
特別損失	6	1,138
税金等調整前四半期純利益	228,177	177,923
法人税等	188,167	81,041
四半期純利益	40,009	96,882
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△ 350	8,113
親会社株主に帰属する四半期純利益	40,359	88,769

#### 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

科目	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
<b>Point③ 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>230,463</b>	<b>19,389</b>
<b>Point④ 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 458,451</b>	<b>△ 183,268</b>
<b>Point⑤ 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 535,475</b>	<b>△ 519,663</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 15,544	△ 115,564
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 779,008	△ 799,106
現金及び現金同等物の期首残高	4,029,083	4,037,452
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,250,074	3,238,345

#### Point③ 営業活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益を1億7千7百万円、非資金項目である減価償却費を3億7百万円、為替差損を1億5百万円計上したほか、売上債権の増加2億5千8百万円、仕入債務の減少1億1千2百万円、法人税等の支払1億8千1百万円等により、1千9百万円の資金増加（前第2四半期連結累計期間は2億3千万円の資金増加）となりました。

#### Point④ 投資活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得3億6千3百万円、固定資産の売却1億7千1百万円等により、1億8千3百万円の資金減少（前第2四半期連結累計期間は4億5千8百万円の資金減少）となりました。

#### Point⑤ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済2億7千9百万円、配当金の支払2億2千3百万円等により、5億1千9百万円の資金減少（前第2四半期連結累計期間は5億3千5百万円の資金減少）となりました。

環境への取り組み

グローバルネットワーク

ISO14001 (環境マネジメントシステム規格) 認証取得

三重大山田工場 取得日：2002年5月10日      ジュタワン・モリテック (タイランド) 株式会社  
 宇都宮工場 取得日：2004年6月25日      取得日：2007年1月16日  
 本社・営業部門 取得日：2006年4月28日

当社グループは、海外市場における需要家ニーズへの迅速な対応と、新規需要開拓を積極的に推進するために海外拠点の生産体制、販売体制を強化し、グローバル展開を推進しております。

1 環境に対する取り組みと考え方

当社グループは環境保全への取り組みを経営上の重点課題の一つと位置づけ、あらゆる面での環境への負荷低減に努めるとともに、環境保全に配慮した製品を提供すること(設計開発、生産工程、原材料、物資の投下及び廃棄、物流等の各過程において省資源、省エネルギー、リサイクル等への配慮)、また法令遵守はもとより、環境教育の強化を図ることによって持続的に発展が可能な社会の構築に貢献してまいります。

2 環境への配慮

室内物干し器  
「くるりんぐ」



充電スタンド



安全・安心の業界初「無接点方式」EV/PHV用ケーブル自動巻き取り式充電スタンドは、現在、お取引企業様やゴルフ場などの駐車場に設置いただいております。

3 製造部門におけるCO<sub>2</sub>排出量の削減

当社はCO<sub>2</sub>排出削減に取り組み、2015年度生産原単位(t-CO<sub>2</sub>/t)対比で毎年1%以上削減の自主目標を掲げ、その実現に向けさまざまな取り組みを推進しております。

2016年度上期のCO<sub>2</sub>排出量(t-CO<sub>2</sub>)は、577(t-CO<sub>2</sub>)が571(t-CO<sub>2</sub>)となり1%の削減となりました。生産原単位は、月平均生産量が2015年度対比で4%減少した結果、0.273(t-CO<sub>2</sub>/t)と2015年度対比で3.4%増となりました。

省エネ法の定期報告書を提出するすべての事業者について4段階のクラス分け評価が、2016年度から資源エネルギー庁より『事業者クラス分け評価制度』として公表されており、当社は努力目標を達成したSクラス(省エネが優良な事業者)として評価されております。

下期も引き続き生産効率向上に努め、通期での目標達成に向けて取り組んでまいります。

過去5年間の製造部門生産原単位とCO<sub>2</sub>排出量推移(月平均) CO<sub>2</sub>排出量(左軸) 生産原単位(右軸)



・CO<sub>2</sub>排出量については、各年度環境省公表の排出係数にて算出  
 ・2016年度上期はまだ公表されていないため、2015年度公表の排出係数にて算出



会社情報 (平成28年9月30日現在)

株式情報 (平成28年9月30日現在)

■ 会社概要

商号 モリテックスチール株式会社  
 創業 昭和18年5月  
 設立 昭和25年11月  
 資本金 18億4,884万6,387円  
 従業員 490名(連結)

■ 役員

代表取締役会長	清水 正廣	監査役(常勤)	五島 吉朗
代表取締役社長	永見 研二	監査役(常勤)	森 剛之
専務取締役執行役員	赤尾 正則	監査役(社外)	中田 康浩
専務取締役執行役員	木村 慎一	監査役(社外)	石山 隆生
常務取締役執行役員	松下 善紀		
常務取締役執行役員	門 高司		
取締役執行役員	谷口 正典		
取締役執行役員	森 泰之		
取締役(社外)	阪口 誠		

■ 事業所所在地

◀国内▶

- ◎ 本社：大阪
- 営業拠点：大阪、東京、名古屋、広島、北海道、九州（福岡）
- 工場：三重、宇都宮



■ 株式の状況

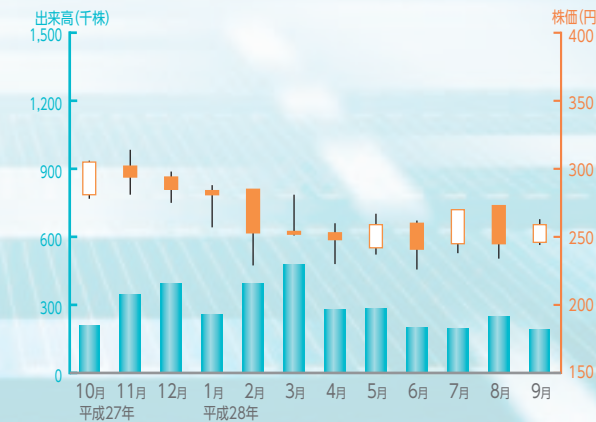
発行可能株式総数 50,000,000株  
 発行済株式の総数 22,406,047株  
 (自己株式152,016株を除く。)  
 単元株式数 100株  
 株主数 3,590名

■ 大株主の状況

株主名	持株数	持株比率
	千株	%
日新製鋼株式会社	2,244	10.02
株式会社メタルワン	1,992	8.89
日本生命保険相互会社	1,270	5.67
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,110	4.96
株式会社近畿大阪銀行	960	4.29
株式会社みずほ銀行	780	3.48
大同生命保険株式会社	600	2.68
水元 公仁	600	2.68
森 文子	492	2.20
従業員持株会	479	2.14

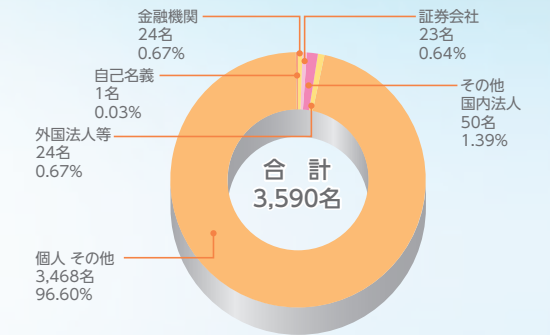
(注) 持株比率は自己株式(152,016株)を控除して計算しております。

■ 株価推移表



■ 株式の状況

株主数構成比



株式数構成比

